

教育の情報化に関する研究

「主体的・協働的な学びにおけるICT活用の在り方」 第3回研究協議会

5月にスタートした「教育の情報化に関する研究」も、3回目の研究協議会を迎えました（研究は2年間をかけて行い、今年度は1年目です。）。今回の研究協議会では、各研究協力員の所属する学校で行った実態調査の分析結果とそこから見えた課題、そして、その課題を解決するために取り組んできた授業実践についての発表を行いました。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校それぞれに特徴ある発表でした。研究協力員の皆さんにとっても、異校種の実践を聞く機会はあまり多くないので、とても刺激になったようです。真剣に発表に耳を傾け、さらに授業改善するためにはどうすればよいのか、自校での実践に生かすことができないか、などについて、協議を行いました。今回の話合いの内容を生かし、12月15日には、つくば市立並木小学校で授業研究会を実施します。



【授業実践について発表をする12名の研究協力員の皆さん】